

Fluent データの読み込み

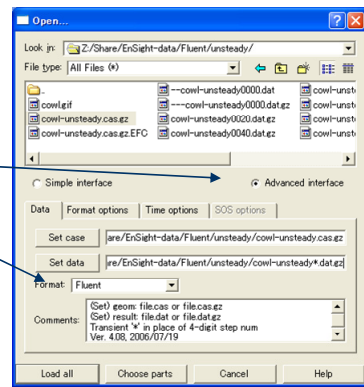
Fluent データを読み込むには

Fluent のデータを読み込むには、2つの方法があります。

- ・ ディレクトリーダー
Fluent 形式のデータを読み込む
- ・ EnSight Gold Case リーダー
Fluent から EnSight 形式のデータに出力し、そのデータを読み込む

A. Fluent の casfile と dat ファイルを読み込む： (ディレクトリーダー)

- ① Advanced interface を選択し、Format から Fluent を選択します。



- ② casfile を選択し、Set case ボタンを押します。

- ③ datfile を選択し、Set data ボタンを押します。

時系列の場合は、ここで、ファイル名を修正します。

例えば

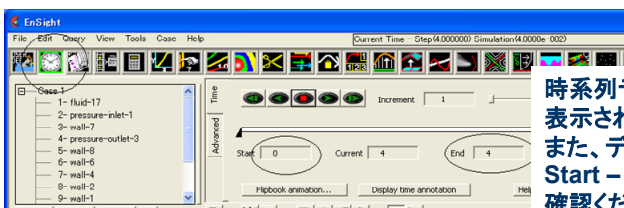
cowl-unsteady0020.dat.gz
cowl-unsteady0040.dat.gz

といった時系列データがある場合、

cowl-unsteady * .dat.gz

時系列の連番をアスタリスクに書き換えます。

- ④ Load all ボタンをクリックします。



時系列データが正しく読み込まれると、時計のアイコンが表示されます。

また、デフォルトでは最後の時刻が表示されます。Start - End がステップ数に等しいかどうかあわせてご確認ください。

B. Fluent から EnSight 形式のデータに出力して読み込む:

EnSight Gold Case フォーマットで出力されます。
チュートリアル等にあるように、File > Open で直接読み込むことができます。

注意:

- ・Fluent のダイレクトリーダーでは、polyhedral 形式のメッシュは本資料作成時のバージョン (8.2.6j) ではサポートされていません。

EnSight 形式に変換出力してご利用ください。

- ・本資料作成時のバージョン (8.2.6j) では、ダイレクトリーダーには、Fluent と Fluent Beta の2つがあります。

Fluent では時系列の連番が4桁のみをサポートしています。
任意の連番の場合は Fluent Beta をお試しください。